

鳩山邦夫副理事長 法務大臣就任

文部大臣、労働大臣に次いで三度目の入閣



題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(財)日本友愛青年協会

〒112-0002
東京都文京区小石川
1-10-13 小石川ビル2階

TEL:03-5684-3188

FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@qj8-so-net.ne.jp

http://www.yuayouth.or.jp

発行人：川手正一郎

編集人：中川 治男

隔月1回 10日発行

購読料

年額 3,000円



安倍改造内閣発足。安倍首相を囲み、記念撮影に納まる新聞係(8月27日)



八月二十七日(月)注目の安倍改造内閣の陣容が発表され、同日午後、皇居での認証式が行われた。新内閣の法務大臣に、衆議院議員として活躍中の鳩山邦夫副理事長が就任され、「友愛」にとっても大きな慶事となった。

一九九〇年の文部大臣、一九九四年の労働大臣就任に次ぐ三度目の大臣就任に、「友愛」を挙げて大いに喜び、この活躍に心からの声援を送りたい。今号は、関係各位の喜びの言葉をご紹介し、鳩山邦夫副理事長法務大臣ご就任特集号とした。(掲載順不同)掲載の写真は四角とモ(株)共同通信社提供

当日、鳩山邦夫代議士は、麹町にある鳩山邦夫事務所へ安倍首相からの電話を受けた。巷間、「携帯電話番号」が話題になったが、当の電話も、正に携帯電話にかかっていた。入閣をお願いします。三時半に再度電話連絡をしますとのこと。この時点では入閣は決まったものの担当がどの分野になるのかわからずにはいなかったという。三時半過ぎ、安倍首相の秘書官からの電話で、急遽官邸に出向くことになった。また正式に、法務大臣の指名は受けていなかったが、いち早くニュースを伝えたテレビで、そのことを知ったという。その日の内に第一回閣議が開催された。また夜には、皇居に参内し、天皇陛下からの「辞令」を拝受する認証式が行われるという慌ただしさであった。

ひるむことなく果敢に

(株)ニッセイデリカ代表取締役会長 川手正一郎

法務大臣ご就任、おめでとうございます。鳩山一郎先生の薫陶を受け、「友愛」と共に半世紀以上を過ごした我々にとっ

て、嬉しい限りです。今後展開される裁判員制度をはじめ、法務大臣として取り組まなくてはならない重要な問題が、沢山立ちまわっていることでしょう。ひるむことなく果敢に取り組んでいただきたいと思

います。そして、友愛の旗のもと、鳩山由紀夫先生とも力を合わせ、日本の将来のために大いなる活躍を期待しております。

(影)日本友愛青年協会常務理事

「友愛塾」の実現を

元世界歯科医師連盟会長 鶴巻克雄

ご就任、心よりのお慶びを申し上げます。月並みな言葉ですが、健康に留意され、ご活躍されますことを祈念しております。

「友愛」前号、前々号で鳩山由紀夫先生、邦夫先生が、まさに異口同音に「友愛塾」の構想をお話になりました。ご兄弟力を合わせてその実現に取り組んでいただきたいと思っております。

法務大臣という大変な役務を遂行される訳ですが、是非余力をもって、「友愛塾」の実現にお力を注いでください。ことを念じております。

(影)日本友愛青年協会常務理事

友愛時評

秋九月、炎暑が去り、「秋風」が吹き始める。書き始めたいところだが、現実はまだ炎暑の日々で、そのまっただ中に「涼」について書かなければならないのである。したがって書き始めは言うまでもなくフイクションである。文字を以て世に立っている者の宿命ではあるが、去年の秋あるいは、数年前の秋を思い描いたり、時に小説のなかの秋、絵画のなかにある、様々な「秋」を、「想」って執筆する。秋の代表的な形容詞に、「読書の秋」があるが、私自身、子供の頃から「本好き」な子供であった。漱石のものなどは、小学生の頃から、もっとも「ちゃん」や「我が輩は猫である」であるが、読んでいた。家の本棚で、「夢十夜」などに会ったりしては「とさせられた」それから「こころ」「門」などに会う。これは文字を通して、「会う」という感覚である。私の本への入り方は、こんなものであった。長じて職業柄もあり、論文などを書くようになった。読者から筆者への変化には、相当な時間的隔たりがある。この「隔たり」こそ、文章を書く者がもっとも意識しなければならぬことである。この「隔たり」は時間的、あるいは空間的でもある。猛暑の中で涼を書いたり、東京に居て、ウィーンや、ヴェネチアの私を書くのも同様である。私自身これらの話題には、結構神経質になる。それは私がウィーンやヴェネチアを深く愛しているからである。(心)



写真上：8月27日午後、認証式に向かう鳩山邦夫法務大臣。泉国家公安委員長と楽しそうに話をしながら、軽やかな足取りで。笑顔に溢れている。

写真下左：法務大臣として入閣が決まった後、記者会見に臨む鳩山邦夫衆議院議員。切々と語る口調が「誠実さの現れ」とマスコミに報道された。

写真下右：安倍総理大臣から、法務大臣任命の連絡を受け、首相官邸に駆けつけた瞬間。覚悟の思いが現れている。

法務大臣という重責

元世界法学会 理事長
法学博士 深津榮一
たびたび大臣に就かれ、各専門的な分野を歴任された邦夫先生が、この度法務大臣という重要な役職に就かれたことを、心より喜んでおります。

生涯を懸けて「法」について研究してきた私の職務柄、とりわけ法務大臣という役務を重視しております。邦夫先生がその重職に就かれたことは、尊敬すべきことであり、我がこと以上に嬉しいことでもあります。清々しい、期待と信頼のおける大臣の誕生が、我が友愛の誇りでもあります。

(財)日本友愛青年協会理事

お断り 今月号掲載予定の「平成十九年度特別企画第三弾」は、次号(十一月号)に掲載いたします。

鳩山法相に期待

元三島市長 奥田吉郎
改造内閣の陣容は、重厚な布陣と呼ばれていた、経験豊かな人材が並んでい

その一人として、期待の鳩山邦夫さんが法務大臣に就任され、慶賀に堪えない。すでに、文相、労相を経験され、多くの実績をあげてこられた。

司法改正を控える、国の法務行政の要となるのは勿論、立て直しが望まれる、新しい内閣の要の一人として、内閣を支えて欲しい。サミットにも「自然との共生」を活かしていただきたい。

(財)日本友愛青年協会理事

飛翔!

株式会社テイスト 代表取締役社長 渡邊正数
三度目の入閣、おめでとうございます。重職を歴任された先生におかれましても、この度の法務大臣就任は、またひと味違ったお気持ちでお受けになられたことと拝察致しております。

先生のご専門でもある法を司る大臣、大いなる活躍を期待しております。学生時代に先生の選挙をお手伝いし、爾来三十年、今まさに先生が日本の中枢として羽ばたかれるときが来たと思っております。ますます大きく力強く羽ばたいてください。

友愛クラブ 会員



婦人会一同大喜び

友愛婦人会 副会長 種田英子
邦夫先生、法務大臣に就任おめでとうございませう。友愛婦人会こそぞ、一同大喜びでございます。勿論九十二歳になる私にとつても、こんな嬉しいことはありません。

早速にお花を贈らせていただきましたが、婦人会一同の思いは、いつもいつもいつまでも邦夫先生の廻りが、花が咲いたように華やかであつて欲しいということです。激務の日々となると思いますが、お身体おいとくください。益々のご活躍をお祈り致しております。

優しさを発揮して

友愛婦人会 副会長 倉林篤枝
この度の法務大臣に就任、誠におめでとうございませう。

邦夫先生のいつもながらの物事に対する考え方、また研究熱心の賜物と存じます。東奔西走、行動力は素晴らしい。若さと体力、知力の賜物と思われまふ。婦人会の行事の度にお越しくださり、お声を掛けてくださる、邦夫先生の優しさを発揮され、これからも国民のため、益々のご活躍を期待しております。くれぐれも健康に留意していただきたく存じます。おめでとうございませう。

信頼できる法務大臣

近藤グループ代表 近藤純子
鳩山邦夫先生の法務大臣に就任に、心からのお慶びを申し上げます。

大げさな言い方になりますが、信頼できる政治、信頼できる内閣が、私を含め、日本の国民の総意ではないでしょうか。

そんな状況下にあつて、正に「信頼できる法務大臣」の誕生です。鳩山邦夫先生のホームページにも、そういった意のメールが沢山寄せられており、皆さんの期待の大きさが伺われます。どうぞお身体にご留意され、力一杯ご活躍くださいませう、お祈りいたします。

(財)日本友愛青年協会 会員

JICA中国青年研修事業
二〇周年記念式典開催
鶴巻克雄常務理事も出席

六月三〇日(土)、北京市の中心部にある日中青少年交流センター「世紀劇場」国際会議ホールにおいて独立行政法人国際協力機構(JICA)主催の「中国における青年研修事業二〇周年記念式典・シンポジウム」が開催された。(財)日本友愛青年協会鶴巻克雄常務理事は、シンポジウムにパネリストとして招へいされ、出席した。

この記念式典は、今年が日中外交正常化三五周年、また中国における青少年招へい事業が二〇周年を記念して開かれたもので、中国政府からの要人をはじめ、関係各位が参列し、盛大に開催された。

式典には中華全国青年連合会の張曉蘭副主席、JICAの海保誠治部長が出席、挨拶に立った。また、在中国宮本雄二大使、中国科学技術部葉冬柏副司長も参列祝辞を述べた。

式典の目的の一つに、日中の友好関係を築くなど、これまでの青年招へいがもたらした成果を振り返るといふ項があり、挨拶を述べた両氏も、両国にとって大きな役割を果たしていることと評価した。青年招へいは開始以来四千名を越す実績をあげている。



シンポジウムで発言する鶴巻克雄常務理事



シンポジウムは絶妙な司会で和やかに進行した

(社)中央青少年団体連絡協議会 萩原評議員 理事に就任

友愛活動活発化に期待

六月二十二日(金)に開催された(社)中央青少年団体連絡協議会(以下中青連の第四〇回総会及び第五八回理事会において、(財)日本友愛青年協会の萩原直三評議員が理事に選任され、同日付で就任した。

中青連に於ける理事就任は、「友愛」としては十二年ぶりのこととなり、青少年団体としての「友愛」の活動にも弾みがかかるとなる。萩原評議員の中青連理事としての活躍に期待したい。

(社)中央青少年団体連絡協議会(松本零士会長)は、全国の青少年育成を活動の軸におく各団体を組織されており、相互の連絡協力を図るとともに、中青連独自の青少年育成事業も行っている。

「友愛」は、中青連発足までもなくから参画し、結びつきも強く、様々な事業の中心的存在として活躍してきた。東京オリンピック開催時の「国際ユースキャン」は、「友愛」の提唱で(財)



(社)中央青少年団体連絡協議会の理事に就任した萩原直三(財)日本友愛青年協会評議員

今年度、中青連では役員任期満了に伴い改選がはじまなわ、ここで萩原評議員が中青連理事に選任された。萩原評議員の理事就任で、再び中青連との強い絆が確立されたこととなる。

次号には萩原評議員による解説の掲載を予定

「友愛」外廻り

(一) 青年海外協力隊
奥田 吉郎

青年海外協力隊

世界の平和、人類の繁栄を希求する人々は、地球にあふれている。

にも関わらず、世界を見渡すと、紛争、貧困、病気、食料不足、教育の遅れ、環境破壊等々、問題が山積している。

国連においても、ミレニアム開発宣言が採択され、各国それぞれ立場からその支援を続けている。わが国においても、独立行政法人となった国際協力機構(JICA)を中心に

幾多の国際協力を展開している。

ここにあげる「青年海外協力隊」は、現在はJICAの一翼を担っているが、比較的古い時期に、青年団体を中心に運動を興し、苦境突破等々、問題が山積している歴史を持っている。

「青年海外協力隊」は、開発途上国に青年の意欲をもとに、技術、経験を活かして、共に生活、協働しながら、その国の発展のために尽くそうとして、昭和四〇年(一九六五年)に発足

した。出発の段階でも、名称、所管の問題は勿論のこと、募集、選考、処遇、訓練、隊員の語学力、技術及び指導力、派遣国の受け入れ、治安、生活等、数限りない難問を抱えての船出であった。

それらの解決や、新たに派生した困難との取り組みを重ねて、四十二年の歴史をもつに至った。

今年海外協力の募集要項から、その概要をみると、

派遣実績八二カ国、派遣中の国七十七カ国、派遣中人員二六七名(内女性一三七八名)、累計人員二万六千九百八十九名(内女性一六千九百九十九名)と、中米中心に新しく追加された事業、日系社会青年ボランティア、派遣実績九カ国、派遣中の国六カ国、派遣人員五〇名(内女性四三名)、累計人員一、九〇九名(内女性五七八名)と、その発展ぶりには、驚きを禁じ得ない。

派遣対象国・分野は多岐にわたり、派遣の機会が、せつかくの機会なので、もう少し紹介すると、現在派遣中の隊員の多い国は、ガーナ八十六名、マラウイ(アフリカ)八〇名、中国六十九名、セネガル六十五名、タンザニア六十五名などが目につく。

アジア、アフリカ、中南米、中近東ばかりでなく、欧州のルーマニア二十九名、

ブルガリア二三名、ハンガリー一〇名、ポーランド六名など、東欧諸国にも派遣されている。

派遣期間は、以前は三年間であったが、現在は二年間となっている。

派遣の職種は、当初より考えるに拡大されてきた職種の職種となっている。

農林水産部門(二四)、加工部門(一四)、保守操作部門(七)、保健衛生部門(二)、教育文化部門(二九)、スポーツ部門(二五)計画、行政部門(一)と、実に一〇五の多岐にわたっている。

青年海外協力隊の派遣される国は、日本政府との間に、必ず「派遣取極」という国際的約束を結んでおり、その要請に応えて派遣されることになる。

青年団体の活躍 青年海外協力隊が発足しているには、青年団体の活動が、大きな役割を果たした。中心になったのは、日本健青会(末次 一郎)、産業開発青年協会(寒河江善秋)の両氏で、他に日本青年団協議会、修養団青年部、日本4H協会、友愛青年同志会等が参加、日本青年海外奉仕隊推進協議会を設立、青年政治家の海部俊樹氏、宇野宗佑氏等の熱心な協力を得て、昭和四十年実現に漕ぎ着けた。

友愛からは、私と尾形智矩(後幹事長・衆議院議員)が参加した。

ここで、日本青年団協議会会長から、協力隊事務局に入り、主として訓練所長

として、隊員の訓練、指導を担当した高橋成雄氏の任務の内容と見解を紹介しよう。

「お手伝いのつもりが、二十一年間いました。仕事は、国民の理解と支援づくり、訓練、募集、選考、就職、地方や青年団体との連携。一言で言えば、青年海外協力隊の創立の理念、原点を忘れてはならないということですね。」

「若い力」三号 青年海外協力隊機関誌抜粋 協力隊精神を哲学する 坂田道太、奥田吉郎、篠浦公夫座談会

ここで、「友愛精神」の説明をさせていただきます。これは光栄だと思います。協力隊も、国際連帯精神から出ていると思います。友愛精神の根底となっていて、

人間相互の尊重、人間相互の理解から、人間相互扶助になり、深い人類愛に根ざしているのです。

「クロスロード」(若い力改題)平成十五年九月号より奥田吉郎抜粋

私が設立からかかった「友愛青年同志会」は、会の組織をあげて、青年海外協力隊の構想に賛同し、その実現に協力した。

私が、協力隊発足で主張した点は、一つには、世界の平和の達成を目的とし、世界の連帯をはかるための哲学。二つには、わが国の青少年育成であった。

最後に、この協力隊の発足に向けた、多くの青年団体の努力を忘れてはならない。

(H記)

友愛ほんだな

『生物と無生物のあいだ』 福岡伸一著
『現代新書』 福岡伸一著
『私訊 歎異抄』 五木寛之著
『刊書』 東洋館刊
『私訊 歎異抄』 五木寛之著

「生物と無生物のあいだ」は、新書としては珍しい程の売れ行きで、今年五月の発行以来、既に八刷りまで重刷された。分子生物学の専門家が解く、DNAの仕組み、科学的分解であるから

「一見「取っつきにくい」と思われるだろうが、数行読み始めると止まらなくなっていく。科学理論に基づく解説もページの多くを占めているが、それに伴う科学者の苦悩、ひらめき、葛藤、科学者同士の関係など、実に人間味溢れる内容が伴っているからだ。科学的解説にも、全くの素人にも解るようになっている。『ネガとポジの関係』など身近な比喩を使っており、決して専門用語の羅列ではない。DNAが、凸と凹の関係で螺旋を描いていることに気づくまで、科学者の足取りは、サスペンス小説のようでもある。

もう一冊五木寛之による『私訊 歎異抄』は親鸞の教えといわれる。「歎異抄」を、口語体で表したものである。今や揺るがぬ位置にある代表作。「青春の門」に始まり、数々の作品を発表してきた五木寛之は、近年蓮如、百舌巡礼と仏教に関わる題材に時間を多くを割いている。その五木氏の満を持しての発表ともいえるのが、この『私訊 歎異抄』ではないだろうか。

親鸞の言葉として有名な「善人よく往生す。いわんや悪人をや」は、誰も論理が逆なのはと疑念を抱いたことがあるだろう。この疑念こそが、親鸞の弟子唯円(ゆいえん)が「親鸞様の教えが間違っている」と恐れていることではと、本書は言及している。それはそのまま、「一つの世界を築いていく」「五木哲学」の表現であると思える。巻末に仮名を付した「歎異抄」もあり、照会しながら読み進むのも興味深い。

人間の思考の両端にあるともいえるこの二冊の書が、同時期に発行され、同じように本屋で「平積み」になっていくことが、非常に興味深い出来事だと思える。

友愛からは、私と尾形智矩(後幹事長・衆議院議員)が参加した。

ここで、日本青年団協議会会長から、協力隊事務局に入り、主として訓練所長

募集内容

未だに不足ならない、「いじめ」やますます増える「引きこもり」「ニート」など、青少年や青少年育成関係者等の抱える諸問題について、一人ひとりが考える機会として「100文字メッセージ」を募集いたします。

「なかま」や「なかまたち」について、感じていること、思っていること、こうあって欲しいこと、こんな素晴らしい「なかま」がいる、これは「なかま・なかまたち」とは言えないなど、「なかま」に関するメッセージを90文字以上100文字以内にまとめて、ご応募ください。

応募方法

メッセージは、以下必要事項を明記のうえ、手紙、ファックス、E-mailでお寄せください。

- ①氏名(ふりがな) ②性別・年齢
③学生の場合は学校名と学年、社会人の場合は職業(会社員、自営業、公務員、主婦、その他)
④所属の青少年団体の有無、有りの場合は所属団体名
⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号
⑦E-mailアドレス(ある場合のみ記入)
●メッセージは、90文字以上100文字以内とし、「。」「。」などの句読点や「!」「@」などの記号や絵文字なども1文字とします。 ●縦書き、横書きは問いません。

応募締切り

2007年11月30日(金) 消印有効



「なかまたち」発刊100号記念事業 募集開始

100文字メッセージ

(社)中央青少年団体連絡協議会記念事業
財団法人日本友愛青年協会も会員団体として公募に協力

応募および問い合わせ先

- あて先 社団法人中央青少年団体連絡協議会
「100文字メッセージ」係 宛
住所 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7-1
日本青年館5階
電話 03-3470-2271
ファックス 03-3475-2545
E-mail ncyoj@chuseiren.or.jp
ホームページ http://www.chuseiren.or.jp



「100文字メッセージ」は必要事項明記のうえ手紙、またはファックス、E-mailでお寄せください。
1人で、何度も、誰でも応募できます
社団法人中央青少年団体連絡協議会(松本専士会長)では、広報誌「なかまたち」発刊100号の記念事業として、「100文字メッセージ」の募集を開始します。この「100文字メッセージ」は「なかま」をテーマとしたもので、広く全国的に募集を行う。応募対象も、年齢をはじめ制限は無く、老若男女誰でも応募でき、また一人で何点でも応募することも可能だ。

選考の上、「なかまたち」に掲載され、優秀作品には記念品が贈られる。
「友愛」読者の方々にも是非ご応募いただきたく。

八月二十六日(日)午前十一時より、東京池袋にあるサンシャイン噴水広場に設けられた特設会場においてNPO法人日本けん玉協会主催の「第十九回文部科学大臣杯全日本少年少女けん玉道選手権大会」が開催された。
これに先だって同NPO法人が主催、文部科学省後援の「第五回けん玉ペインティングコンテスト」の入賞作品発表、並びに文部科学大臣賞をはじめとする各賞の授与式が行われた。(財)日本友愛青年協会は、このコンテスト開催以来、毎年「日本友愛青年協会賞」を提供しており、今回は中川治男事務局長が授与式に参列し、各受賞者に賞状ならびに副賞を授与した。第五回日本友愛青年協会賞の栄に輝いたのは、山形県の小中学生すぎけんしん君(七歳)の作品。大きな声で返事をしながら、元気に賞状を受け取った。

NPO法人日本けん玉協会(けん玉道十段 金井芳生会長)との関係は、同協会の理事奥住壽氏の取り持ちに始まる。
奥住氏は、(財)日本友愛青年協会の監事として、永年協会運営に協力しており、外国からの青年招へいの折りに、「けん玉道」の腕前を發揮して、日本文化の解説を行ってきた。
日本けん玉協会は、NPO法人となったことを機に、けん玉の技術を競う競技会とは別に、けん玉に彩色を施し、美術的にも楽しめるけん玉としての魅力を探るべく「ペインティングコンテスト」を開催。奥住氏は、この実行委員長を務めている。

けん玉ペインティングコンテストには、全国から三千を越す応募があり、応募者も幼稚園児から八十歳の方まで幅広い。
この沢山の応募作品(第



写真上: (財)日本友愛青年協会賞受賞すぎけんしん君、7歳の作品。カラーで紹介出来ないのが残念。剣部分にオレンジ、玉部分には深い緑と、対比する色を見事に使い分けた、宇宙、世界を連想させる作品だ



大きなけん玉を前に選手権入賞者。全員が、難易度の高い技を楽々とこなす

一回目選考は規定の用紙に彩色したもの)を、前田常作先生(武蔵野美術大学前理事長・学長)を審査員長とする争々たる顔ぶれの専門家を選び、実際のけん玉に彩色する第二次審査へと進む。
前田審査員長も、回を進める毎に見事な作品が多く

「軽井沢友愛山荘」秋は格別です!
夏の繁忙期を過ぎ、軽井沢友愛山荘は、何時でもご予約頂ける時期に入りました。夏の軽井沢にはない、落ち着いた雰囲気を楽しめるのはこれからです。
スポーツの秋、サイクリングに、テニスに、友愛山荘には貸し自転車、テニスコートのご用意があります。スポーツの後、汗を流す浴室、十六時から翌朝七時までいつでもご利用いただけるよう整えられています。サクルでのご利用にも便利です。
軽井沢の秋は格別です。峠の釜飯で有名な旧横川駅に抜ける碓氷峠は、紅葉シーズンには錦のトンネルとなります。
各人各様の旅行計画をお作りになつて、秋の軽井沢をお楽しみください。宿泊のお申し込みは、事務局まで。

日本友愛青年協会賞授与
文部科学大臣杯第十九回全日本少年少女けん玉道選手権大会同時開催
NPO法人日本けん玉協会 後援・文部科学省
第5回けん玉ペインティングコンテスト開催



軽井沢友愛山荘 予約受付中です!!
「軽井沢友愛山荘」秋は格別です!
夏の繁忙期を過ぎ、軽井沢友愛山荘は、何時でもご予約頂ける時期に入りました。夏の軽井沢にはない、落ち着いた雰囲気を楽しめるのはこれからです。
スポーツの秋、サイクリングに、テニスに、友愛山荘には貸し自転車、テニスコートのご用意があります。スポーツの後、汗を流す浴室、十六時から翌朝七時までいつでもご利用いただけるよう整えられています。サクルでのご利用にも便利です。
軽井沢の秋は格別です。峠の釜飯で有名な旧横川駅に抜ける碓氷峠は、紅葉シーズンには錦のトンネルとなります。
各人各様の旅行計画をお作りになつて、秋の軽井沢をお楽しみください。宿泊のお申し込みは、事務局まで。

お届けします。今月号は手にされたおり、封筒の様子が違つたにお気づきになられたでしょうか。今号から「友愛」は、友愛シンボルカラーの青を基調とした封筒でお届けします。これで事務局からのご連絡、お知らせの白い封筒と区別でき、解りやすくなったことと思います。勿論、経費節減につながることはいうまでもありません。
小さなことから少しずつ、より良い方向を探りながら進めております。皆様方もどしどしご提言ください。そして皆様の機関紙である「友愛」にもととしご投稿ください。投稿の詳細は事務局にお問い合わせください。(事務局 中川)

秋はやはり、「食欲の秋」でしょうか。体重計に乗るのを避け、美味し物を求めます。幸い事務局の近くには、定食屋、イタリアン、珍しい料理等々安くて美味しいお店が多いです。特にランチタイムは百花繚乱、事務所訪問がたは是非食べ歩きにいらしてください。(ご案内します!) (七)
「食欲の秋」といえば次は「読書の秋」でしょうか。事務局のある文京区小石川、本郷周辺は、明治、大正、昭和にかけて文豪が多く住む街でした。樋口大祐が通つた質屋、使つた井戸、終焉の地もすぐ近くにありま。文学散歩はいかがでしょうか、そして休憩は友愛事務局で。(エム)